

科目番号	53021	分類	共通科目		履修者	高度実践公衆衛生看護コース		学年	1									
科目名	地域保健学特論 I (Advanced Course in Community Nursing I)							1										
								配当シスター										
								前期										
担当者	〇明石真言 他 1 名		区分	選択	単位	2	時間数	30										
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連											
<p>【概要】</p> <p>地域保健の概念・諸理論を踏まえ、地域で生活する人々を対象とした地域保健に関わる制度や社会資源、健康に関わる環境等の情報を分析し、個人・家族・集団・地域を単位とした課題を解決するための展開方法を理解する。地域保健サービスの現状および将来展望から自己の課題を検討し、国内外の文献を活用しながら地域保健の発展に有用な実践、研究、教育の能力を講義と討議により養う。</p> <p>【目標】</p> <p>1) 地域保健の概念・諸理論、制度や社会資源、健康に関わる環境などさまざまな要因等の情報を分析する方法を理解し、地域保健の現状と課題を実践、研究、教育の視点から考察し、自己の課題を明確化する。</p> <p>2) 地域保健活動における地域の健康課題、看護職の役割と実践、関係機関・職種との連携や協働の方法、ネットワークと地域包括ケアシステムについて理解する。</p> <p>3) 地域の健康課題を解決するための関係職種および住民との協働によるサービスの計画・実施・評価の方法、および研究方法について学ぶ。</p>							○	1.多様な課題に対応する高度な実践力										
○	2.地域住民の自立を支える統合的支援能力																	
	3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力																	
	4.政策や保健事業を開発する能力																	
	5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力																	
	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力																	
授業計画																		
回	内容							担当教員										
第1回	世界および日本の健康課題や健康格差について検討する。プライマリヘルスケア（PHC）ヘルスプロモーションなど健康課題に対する取り組みを理解する。							明石 他 1 名										
第2回																		
第3回																		
第4回																		
第5回																		
第6回																		
第7回																		
第8・9回																		
第10・11回																		
第12・13回																		
第14回																		
第15回																		
事前・事後学習										事前学習： 学習内容に関係する時事問題等について、新聞・インターネット・文献で調べておく 事後学習： 学習内容を振り返り、自分の生活や仕事への活用について検討する								
評価の方法										参加状況（プレゼンテーション・討論）50%、レポート50%で総合的に評価する。 フィードバックはプレゼンテーション時の総評とする。								
参考図書・資料等										適宜紹介する。								
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。																	